

最近の主な出来事をご紹介します

○小学生が砂防施設を見学しました（平成29年11月2日）

伊那市立西春近北小学校の5年生が、伊那市の前沢川に造られた砂防堰堤などの砂防施設を見学しました。

この施設見学にあわせ、土石流対策模型を使って土石流発生の実験を行い、発生仕組みや砂防堰堤の効果などについて学ぶとともに防災意識を深めました。



【説明を受ける小学生】

○河川一斉パトロールを実施しました（平成29年11月2日）



【小田切川でのパトロールの様子】

長野県は、河川に不法投棄された廃棄物の実態を調査することなどを目的として、年2回の河川一斉パトロールを実施しています。

伊那建設事務所管内では前回は上回る216Kgの廃棄物を回収しました。特に缶やペットボトルなどの家庭ごみが目立ちました。

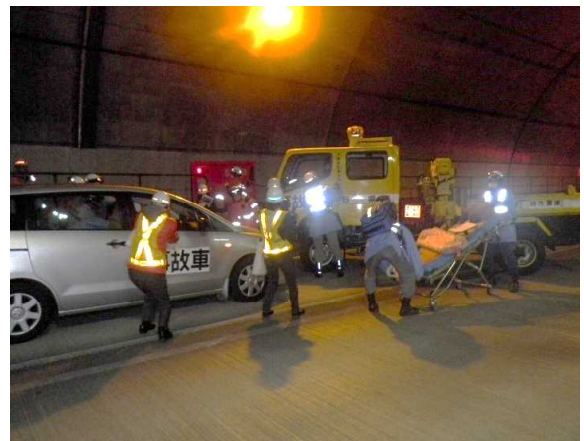
きれいな河川を維持するために、皆様の御協力をお願いします。

○権兵衛トンネルで防災訓練を実施しました（平成29年11月9日）

国道361号の権兵衛トンネルで、自動車事故及び車両火災の発生を想定した防災訓練を実施しました。

伊那地域と木曾地域を結ぶ権兵衛トンネルは、県が管理する最長(全長4,470 m)のトンネルで、多くの車が利用しています。

訓練には、消防・警察・建設事務所の職員が参加し、負傷者の搬送や消火訓練などを行い、各機関の対応や役割を確認しました。



【負傷者の搬送訓練】